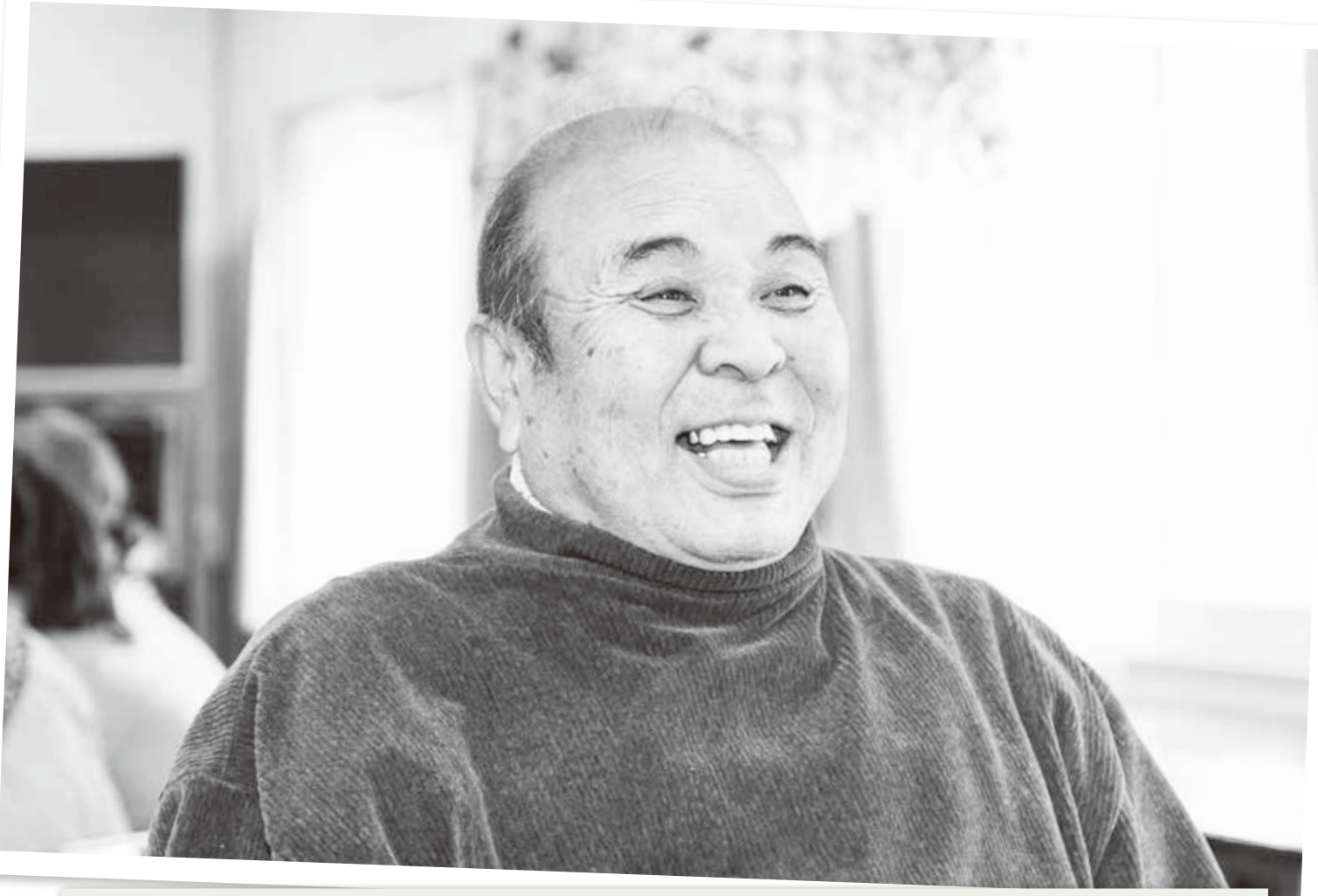




みらいん

わかばやし

「みらいん」は、
震災からの復興に向けて
歩むまち・仙台の“ひと”と“地域”の
今を結ぶ情報紙です。



今月の
ひと

住民を見守り続ける
仮設住宅自治会長

花を愛する優しさで
仮設住宅暮らしを支えたい

荒井小学校用地仮設住宅を訪れた方はご存知でしょう。いつも季節の花でいっぱいです。この花の世話をしているのが、大きな目鼻口に大きな声の持ち主、自治会長の山本靖一さんです。

荒浜に住んで二十三年になる山本さんは「深沼の自然に囲まれた暮らしが大好きでした。今の仮設住まいとは、正反対の生活でしたね」と、震災前の暮らしぶりを振り返ります。

山本さんは、毎日のように集会所に詰めています。「行政担当者や支援団体などから問い合わせが来ますし、何よりも集会所に来る人の顔を見るのが日課です。困っている人の話を聞いたり、お互いに冗談を言い合うことも心の健康になるし、大事な安否確認だと思っています」と、大きな目を細くします。「でもね、集会所に来る人はまだ良いですよ。自分の部屋から一歩も外へ出て来ない、そんな人もいるのが現実です。私も朝夕に敷地内を見回ったりしていますが、住民皆で二人暮らしや高齢者世帯を見守ることが大事ですね」と語る山本さんは、花を育てることも人間も大好きな、大きな体の優しい人でした。

2014
2月

あの人に 絵で伝える
ありがとう
 荒浜小 & 東六郷小
 こどもたちのメッセージ

こどもたちが描いてくれた「ありがとう」を伝えたい様子。感謝のメッセージとともにご紹介しします。



東 4年 堀江大誠
学校
 つなみのときからこうか
 なからたら死んでたかも
 しない。だからありがとう
 と言いたいです。



東 3年 高橋美咲
木本 潤さん
 わざわざとおい
 ところからきてくれて
 ありがとう。ハカチをくれて
 ありがとう。



東 4年 鈴木満貴
六郷中学校の
 郷家先生
 (現五橋中学校校長)
 勉強する場所がないときに
 六中の一階と二階の
 一部屋をかしてくれてこと。



荒 3年 桜井ゆう
母
 電気代を
 はらってくれたり、
 いろいろして
 くれて
 ありがとうごさいます。



ピクチャーパーフェクトの
しまちゃん
 卒業式に来て、はげましてくれたり
 いっしょに歌ったりしてくれたから。

いつもぼくたちのために、
おしごとをしてくれて
 ありがとう。



東 3年 さいとうひな
小本先生
 いつも勉強を教えて
 くれるから、ありがとうと
 言いたい。



東 4年 三浦こはく
近所の
 犬をかっている
 おいばあさん
 いつもあうと声を
 かけてくれて、その
 わんちゃんとも
 仲良くなれて元気になれた
 からです。



東 3年 渡邊来未
愛ちゃん
 (ふくしまらあいせんしゆ)
 学校に来てくれた事。金メダル
 をもって来てくれた事。たっ球
 セットをくれた事。



東六郷小学校
 1年生~4年生



荒浜小学校
 1年生~3年生

ママ
 ほくをうんでくれて
 ありがとう。



ちひろ(妹)
 いつもいやな
 ときに、なぐさめて
 くれてありがとう。



荒 3年 二瓶航
お母さん
 せんたくをしてくれ
 ている。朝ごはんを
 作ってくれる。
 ふとんをたたんで
 くれる。



(14台89ERS)
エイティナインズのティナ
 キョなんが、こうにきて、
 いっしょにしゃんをとったこと。



東 1年 すず木あつし

東 3年 左司アリア
わたしのお母さん(はるさん)
 いつもごはんを作っ
 てくれたり、せんたくを
 してくれて、ありがとう。



東 2年 大内しょう
あいちゃん
 3回きてくれて
 ありがとう。
 たっきゅう台をもらっ
 て、みんなであそんでいます。



荒 2年 高山せいしょう
ひなたくん
 けんかする時もあたたけど
 いつもあそんだ。



東 4年 大友聖也
東六郷小学校の
 まえのこうちよう先生
 (かたぎりまさしせんせい)
 3年間、いねんに
 なるまで、やってくれたこと。



荒 1年 たいがとんだ
ママ
 いつもおいしい
 ごはんをつくっ
 てくれてありがとう。



お母さん
 毎日、車でおく
 もらえる事。楽しい
 話をしてくれる事。



東 4年 向坂夢歩

ママ
 ごはんを
 作ってくれている。
 みんなのためにはたらい
 てくれている。



荒 3年 あべりょうた

荒 1年 さいとうぞら
ママ
 いつもあそんでくれて
 ありがとう。



ポルテ(自動車)
 車があつてはやく
 にげられたことに
 ありがとう。



東 4年 大友ハ翔

東 3年 佐藤優志
福原愛ちゃん
 たっきゅうの練習で
 いそがしいのに、
 来てくれてありがとう。



荒 2年 さとうたいさ
けんご先生
 (のひめひ
 がくしゅう会の
 先生)
 ポケモンをくれたこと。



東 3年 若生哉依
お父さん
 いつも、いっしょに
 遊んでくれて
 ありがとう。



東 4年 加藤さくら
のじさん(大郷地区)
 ふとんとか、カップラーメン
 くれてありがとうごさいます。
 クリスマスのヒカヒカをして
 くれて
 ありがとう。



荒 2年 かのひなた
せいちゃん
 いつもドッジボールを
 くれてありがとうごさ
 いました。あそぶこと
 楽しかったよ。



荒 = 荒浜小学校
 東 = 東六郷小学校

みらい編集部は、毎日読者の皆さんと一緒にさまざまな催しや出来事に参加し、取材しています。その一部をご紹介します。

●4日(水) あの日から千日目
(荒浜)



2011年3月11日から1000日目。深沼海岸では穏やかな風が吹いていました。慰霊碑には多くの花や線香が手向けられ、手を合わせる人々の姿が見られました。

2011年3月11日から1000日目。深沼海岸では穏やかな風が吹いていました。慰霊碑には多くの花や線香が手向けられ、手を合わせる人々の姿が見られました。

●5日(木) 備えあれば憂いなし
(卸町東2丁目公園仮設住宅)



車はもちろん、普段は見ることの少ないポンプ車や特殊車両も集まった訓練となりました。

仙台市消防局の多数傷病者対応訓練が行われました。消防車や救急車も集まった訓練となりました。

●7日(土) フクロウ? ミミズク?
(JR南小泉アパート仮設住宅)



描いています。横で見ていた会長さん「ミミズクだな」。なるほど、耳がついてました!

木板上に絵筆を走らせる皆さん。この日は、トールペイントの講習でフクロウを描いています。横で見ていた会長さん「ミミズクだな」。なるほど、耳がついてました!

●10日(火) 春から新居へ入居できます
(荒井小学校用地仮設住宅)



建設計画中の復興公営住宅に関して、立地場所やスケジュールなどが説明されました。

復興公営住宅の説明会に親子連れなど約25名が参加しました。区内に建設中や

●12日(木) びっくり!移動○○○
(七郷中央公園仮設住宅)



容量・絆号です。一段と美しくなった皆さんが集まり、集会所はいつもより華やきました。

ヘアセット中のこの写真の場所、実はトラックの中!美容室「KISEI」さんの移動美容室・絆号です。一段と美しくなった皆さんが集まり、集会所はいつもより華やきました。

●21日(土) サンタさんからプレゼント~
(卸町5丁目公園仮設住宅)



嬉し。大人にもプレゼントがありました。

集会所に大きなツリーが飾られてクリスマスムード満点。集まった子どもたちは、登場したサンタさんからプレゼントをもらって大喜び。大人にもプレゼントがありました。

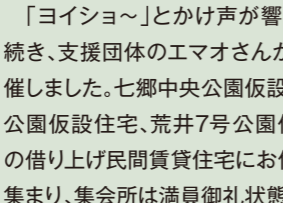
●26日(木) そばは打ちたてに限る!
(日辺グラウンド仮設住宅)



不揃いでも打ちたては美味しいですね。

そば打ち体験会を開催。本場山形から来たそば打ち名人の指導のもと、粉に水をなじませ大きくまとめてから四角に伸ばして切ります。不揃いでも打ちたては美味しいですね。

●26日(木) 餅つき会は大盛況
(七郷中央公園仮設住宅)



石造りの臼と杵でつくられた餅は格別の美味しさ。きな粉、納豆、大根おろしなど、さまざま

「ヨイショ〜」とかけ声が響きます。前年に続き、支援団体のエマオさんが餅つき会を開催しました。七郷中央公園仮設住宅、荒井2号公園仮設住宅、荒井7号公園仮設住宅、近隣の借り上げ民間賃貸住宅にお住まいの方々が集まり、集会所は満員御礼状態。



ながら初めての体験に笑顔を見せていました。

な味でつくったの餅を楽しみました。途中からは子どもたちも集まり、杵つきを体験。よろけながらも初めての体験に笑顔を見せていました。

まちの語り場

集団移転、単独移転、現地再建…。沿岸部にお住まいだった方は今、お住まいの再建に向けて地域ごとに話し合いを進めています。このコーナーでは、それぞれの団体に話し合われている内容についてお知らせします。

荒浜移転まちづくり協議会

集団移転の早期実施と移転後の荒浜の地域コミュニティ再生を目的としています。

十二月八日(日)住宅建築相談会

内容

●住宅メーカーによる相談会

当日の様子



問い合わせ先
代表 末永薫 (問い合わせがある場合は直接定例会場においてください)
定例会場
第2・4金曜日19:00~
サンピア2F 会議室4

会場となったサンピア仙台には、約六十組の会員家族が訪れ、住宅メーカー九社の各ブースで、個別に建築相談をしました。参加したメーカーは、統一した条件による建築費用の試算を用意し、相談に来た参加者が比較しやすいように工夫されていました。会場では、会の女性部による豚汁なども振る舞われ、寒さを忘れるホットなイベントになりました。

荒浜再生を願う会

荒浜に戻って文化の再生を目指す住民有志が中心となって活動しています。

一月五日(日)新年会定例会議

内容

●新年会イベント
●支援団体との話し合い

当日の様子



問い合わせ先
代表 貴田喜一 090-8254-4270
定例会場
毎月第2日曜日14:00~
深沼海岸旧バス停前 里海ロッジ

午前中は深沼の里海ロッジにて、つきたてのお餅や焼きたてのピザで新年を祝いました。午後は荒井小学校用地仮設住宅集会所に会場を移して、支援団体の代表者などと今年の活動に関する話し合いを行いました。どのような方法でふるさと荒浜の文化を継承するか、また、今後、第三者機関を交えての行政との対話をどう進めるかなどが話し合われました。

明日の三本塚を考える会

東六郷地区における農地と宅地の一体的な整備や住民主体のまちづくりを目指しています。

十二月十四日(土)定例会議

内容

●近況報告
●学習会について協議

当日の様子



問い合わせ先
代表 小野吉信 090-3122-4843
会議、学習会は自由参加、随時開催

近況報告として、三本塚オモイデゴハンの取り組みと避難施設等の説明会が報告されました。今回の学習会に関する話し合いでは「現地再建者を対象とした内容にしたい」「避難道路と雨水対策の検討が必要だろう」などの意見が出て、これらをテーマとして取り上げることが決まりました。また、一月中に学習会を開催するよう準備することが決まりました。

荒浜復興公営住宅(戸建)推進協議会

戸建の復興公営住宅を希望する方々の勉強会です。

一月十四日(火)定例会議

内容

●近況報告

当日の様子



問い合わせ先
代表 渡辺勝江 (問い合わせがある場合は直接会場においてください)
会合は随時開催
荒井小学校用地仮設住宅集会所

新年最初の話し合いなので、参加者各自の意見を出し合いました。ひとりで入居する方は、大きな集合住宅で孤立することが不安であること。戸建の復興公営住宅を希望している方からは、孫たちが来た時に泊められる広さが欲しいこと、同じく戸建に夫婦で入居する方からは、間取りに工夫が欲しいこと、などが話し合われました。次回は二月十日開催予定です。

読者からひとこと

●移転先の住まいでは、息子たち家族と二世帯で暮らす予定です。昨年生まれたばかりの孫と、一緒に生活できるのが今から楽しみです。この子が大人になったころには、沿岸部はどんな風になっているのでしょうか。

若林区/Kさん

●同級生四人で蒲生に初日の出を見に来ました。通っている利府高校では陸上競技の五千円をやっている、毎日練習漬けです。今年は高校生活最後なので、インターハイに行けるように頑張りたいです。

宮城野区/石井海さん

●年末から二月いっぱいまでの期間、あすと長町仮設住宅の敷地内を「火の用心」と呼びかけながら歩き回っています。夜の七時ごろから一時間くらい回りますが、今の時期は本当に寒い!中には「終わるころには体は温まる」って方もいるけど…私は最後まで冷え切ったままです。

太白区/Yさん

※記載している内容は、各開催日現在の情報です。最新の情報については各団体へお問い合わせください。



子どもグリーンフサポート ステーションの寄り添い支援

東日本大震災からまもなく三年。今、さまざまなかたちで支援が続いている方々がいます。支援を続ける方々は、どんな思いで活動しているのでしょうか。被災地で取材を続ける情報ボランティア@仙台の大学生記者が取材しました。

柔らかな日差しが差し込むビルの一室で、子どもたちがおもちゃを広げて遊んでいます。「ねえ、僕もそれやりたい」「よし、じゃあ一緒に遊ぼう」。子どもたちのありのままの気持ちに大人は穏やかにうなずきを返し、肩を寄せ合って遊びます。

NPO法人「子どもグリーンフサポートステーション」が月二回、仙台駅前の事務所で開催する「グリーンフサポート」。震災だけでなく、病気や交通事故、自死などで親や兄弟姉妹ら大切な人を亡くした子どもたちが集う場です。上は



取材に訪れた日は、失った大切な人へ送るクリスマスカードづくりを行うプログラムでした

中学三年生から下は二歳児まで、毎回十数人が参加します。傍らには子どもと基本同数の大人が寄り添います。事前に研修を受けたファシリテーターで、修了者は現在九十三人。学生や主婦、医師ら、職業も年齢もさまざまなたちが困難を抱えた子どもたちを支えています。

プログラムはおやつ含め一回三時間半。安心できる大人に見守られながら子どもたちは遊び、笑い、時に亡くした人のことを語り合います。ファシリテーターはあくまで黒子。子どもの経験を「大したことじゃない」と大人の価値観で評価したり、「忘れてしまえば」などと助言したりは絶対しません。活動のもうひとつの柱は、保護者向けプログラムです。子どもたちが遊んでいる間、別室に保護者が集まれます。伴侶や子どもに先立たれた



事務所の壁に張られた約束事の一つ。「話したくないことはパスできる」安心感は大い

悲しみや暮らしの大変さ…。経験と悩みを分かち合い、支え合う時間です。必要であればファシリテーターが専門家の立場から助言するなど、多様な人の関わりが力になっています。

子どもたちが一つのテーマについて輪になって語り合う「お話の時間」に、何も話さない子どももいます。しかし、それでもOKです。ここではいつも子どもが主役。喪失体験などを話す、話さないの選択権は子どもたちにあります。実際、初参加から二年以上、自分の喪失体験を口にしなかった子どももいるそうです。

「悲しみ、寂しさ、怒り、後悔、自責の念…。子どもたちはさまざまにグリーンフサの感情を宿しています。そうした思いを抱くことは決して自分一人だけではないこと、一方で他と違って構わないんだということなどを、子どもたちには感じ取ってもらいたいです」。場に込めた願いを事務局長の相澤治さんは語ります。時の流れが物事の解決につながることもあれば、逆に深刻さを深める場合もあるでしょう。震災からまもなく三年。今、震災で大切な人を亡くした子どもが一人、また一人と訪ねて来ているそうです。

子どもグリーンフサポートステーション
青葉区中央3-6-7 東日本建物仙台駅前ビル6F
プログラム/毎月第1・第3土曜日13:00~16:30
対象/大切な人を亡くした(死因問わず)乳幼児から中学生
参加/無料
電話/022-796-2710

取材：下澤大祐、大高志織@東北大学
情報ボランティア@仙台 ブログでも発信中です。
<http://flat.kahoku.co.jp/u/volunteer16/> より(地域SNS「ふらっと」ブログ)

情報掲示板

仮設住宅やご近所で開催される催し物や相談会、支援団体による支援情報などを紹介します。

借り上げ民間賃貸住宅にお住まいの方の無料法律相談

住まいのこと、相続・遺言、夫婦・子どもの問題、借りた・貸したお金、会社・給料のことなど、ひとりで悩んでいませんか? はじめて法律相談をする方もぜひお越しください。相談無料、要予約。
対象 借り上げ民間賃貸住宅にお住まいの方
日時 3月14日(金)10:00~16:00 ※相談時間は1人60分以内
場所 仙台市福祉プラザ4F
申・問 022-217-7234 中核支えあいセンター

被災地 Home Coming Day

亘理町で復興支援活動を続けるNPO法人亘理いちごっこやボランティアメンバーなどが中心となって開催される催しです。入場無料。
対象 どなたでも入場できます
日時 2月25日(火)~3月2日(日)10:00~17:00
場所 東北電力グリーンプラザ アクアホール(青葉区一番町3-7-1)
内容 地域で活動する団体やアーティストによるコンサート、震災復興活動団体のパネル発表・ディスカッション、復興グッズ販売と一緒に作るワークショップなど
問 0223-35-7727 被災地ホームカミングデー実行委員会事務局(亘理いちごっこ内)

支えあいセンターからのお知らせ

借り上げ民間賃貸住宅(以下、みなし仮設)にお住まいの方を支援する支えあいセンター主催の、おすすめサロン・イベント情報です。すべて参加無料。

サロン・イベント名	対象	時	時間	会場	内容	申込	問い合わせ
黒松サロン	泉区のみなし仮設にお住まいの方	2月14日(金)	10:00~12:00	黒松市民センター	折り紙を折りながらおしゃべりしましょう	不要	支えあいセンター いずみ 022-772-5755
雄勝サロン (復興コンサート)	雄勝で被災されて仙台市内にお住まいの方	2月14日(金)	13:30~15:30	宮城野区中央市民センター	女性演奏家3名によるコンサート	要(電話)	支えあいセンター みやぎの 022-292-0990
プラザサロン	青葉区・若林区の五橋中学校区の60歳以上の方がいる世帯	2月19日(水)	13:00~15:00	仙台市福祉プラザ	手づくりキャンドル	要(電話)	支えあいセンター あおば 022-217-7234
富沢地区町内会連合会主催 「T-café」	富沢地区のみなし仮設にお住まいの方	2月21日(金)	13:30~15:30	富沢市民センター	地域の方と一緒に楽しむ「まが玉作成と茶話会」	要(電話)	支えあいセンター たいはく 022-217-7234
いくねおちゃっこの会	六郷地区にお住まいの方、元六郷の方	2月28日(金)	10:00~12:00	六郷市民センター	「ピースプレスレットづくり」 講師：西本願寺仙台別院	要(電話)	支えあいセンター わかばやし 022-781-0559

※その他の交流サロンについては、支えあいセンターからのダイレクトメールでご確認ください

健康相談などのお知らせ

電話：022-282-1111(若林区家庭健康課・障害高齢課)

相談名	時	時間	会場	内容	担当	問い合わせ
母と子の健康相談	2月7日(金) 2月18日(火)☆ 2月21日(金)☆	9:30~10:30 9:30~10:30 13:30~14:30	六郷保健センター 七郷保健センター 若林区役所3階	育児の心配や母と子の健康についての相談	保健師・栄養士 ☆の日は歯科衛生士もおります	家庭健康課 内線6772
子どものこころの相談室	2月18日(火)	午後・予約制	若林区役所3階	震災後の子どものこころの健康に関する相談(要予約)	児童精神科医、保健師など	
健康づくり講話	2月19日(水)	13:30~14:30	若林区役所3階	コレステロールのはたらき~コレステロールが高いとどうなるの?~	石田医院 石田一彦先生	家庭健康課 内線6785
健康づくり相談		14:30~15:30		健康相談(要予約)	保健師、栄養士、歯科衛生士	
こころの健康相談	2月6日(木) 2月10日(月) 2月20日(木) 2月28日(金)★ 3月6日(木)	13:30~16:00 ※★の日は 9:30~12:00	若林区役所3階	こころの健康に関する相談(要予約)	精神科医師、精神保健福祉相談員、保健師など	障害高齢課 内線6752
震災こころの相談	随時(土日祝日除く)	8:30~17:00	若林区役所1階窓口など	震災によるストレスやこころの相談		
高齢者総合相談	随時(土日祝日除く)	8:30~17:00	若林区役所1階窓口	高齢者の健康や介護・福祉の相談	保健師など	
認知症高齢者の家族 交流会と介護教室	2月21日(金)	13:30~15:00	若林区役所3階 健康教育室	家族介護教室「認知症の方を支えるサービスについて~小規模多機能型居宅介護~」	講師：マイムケア 林久美氏	障害高齢課 内線6307

「七郷かるた」でたどる史跡と小字名

七郷のご当地かるた「七郷かるた」を通してまちの歴史や小字名のゆかりについて学びます。変わりゆく七郷の魅力を再発見してみませんか。参加無料、要申込。

対象 成人40名(先着順)※電話・FAX、または窓口で申し込み
日時 2月18日(火)10:00~12:00
場所 七郷市民センター
申・問 TEL 022-288-8700、FAX 022-288-2340 七郷市民センター

第20回 若林区中央市民センター 学習発表フェスタ

若林区中央市民センターで、サークルの皆さんによる力作の展示やステージ発表が開催されます。体験コーナーや読み聞かせ、お茶席もあります。

対象 どなたでも参加できます
日時 2月15日(土)作品展示10:00~16:00、16日(日)ステージ発表12:30~15:30、作品展示・体験コーナー(一部有料)10:00~16:00
場所 若林区中央市民センター、若林区文化センター
問 022-282-1173 若林区中央市民センター

けんこう コラム からだ編

寝ているとき呼吸が 止まっていませんか？

旭ヶ丘ジュン歯科 歯学博士
柏崎 潤

新幹線で居眠りしている方の大きないびきを聞く事があります。突然いびきの音がしなくなり、しばらくするとガーツとひとつ大きくいびきが出てまたいびきが始まります。この音がしなくなった時は呼吸が止まっている時となり、これを睡眠時無呼吸といいます。

寝ている時の睡眠時無呼吸が毎日のように継続していると、知らないうちに体へ負担がかかってくるのです。なんと自律神経が刺激を受けて血圧が上がり、そしてこの持続的な血圧の上昇が高血圧症や脳血管障害、虚血性心疾患の合併症へとつながると言われています。また呼吸が止まっていると無意識に呼吸しようと脳が常に働くので、これが昼間の眠気の原因につながっていきます。原因は肥満、顎が小さい、扁桃腺肥大などがあり、治療法としてCIPAP（機械で空気を送り込む）、マウスピース療法、手術療法、減量による体重減少などがあります。太って無呼吸になっている方の原因療法を考えると体重減少が一番大事ですね。

お口は呼吸の入り口です。いびきを甘くみるなかれ！ お口と歯から始まる健康生活ははじめませんか。

柏崎 潤 (かしわざき じゅん)

日本睡眠学会認定歯科医、クリニック内で『ジュン先生の歯学教室』を開催するなど、歯と健康に関するトータルアドバイザーでもある。ホームページ <http://www.junshika.jp/>

クロスワードパズル

出題
石田竹久

こたえ

A	B	C	D
---	---	---	---

1	2	3	4	5	
6	7		D		
	8			9	
10	C		A		
		12		13	14
15			16		
		17			
		B			

タテのカギ

- ①冬の三陸を代表する海の幸。漢字で「牡蠣」と書きます
- ②CDや本などが100万以上売れると、〇〇〇〇セラー
- ③落ち着いておだやかに暮らせる、〇〇〇〇〇〇の地
- ④事件や出来事などを現地で関係者に取材し執筆する、〇〇ライター
- ⑤冬に雪あかりなどの行事でにぎわう、川崎町の〇〇〇温泉
- ⑦手品師の常套句、「〇〇も仕掛けもありません」
- ⑨「干魚」「乾魚」と書く、干物のこと
- ⑩仙台駅から作並温泉に向かうなら、〇〇〇〇線の電車を利用
- ⑫劣悪なものなくなり、優良なものだけが生き残っていくのは、自然〇〇〇
- ⑭冬が旬、汁物でも、煮ても焼いても美味しい〇〇〇といえば、正式名称はエソイソイナメ
- ⑯タラの白子のことを指す、花の名前

ヨコのカギ

- ①2月11日、「うめえがすと鍋まつりin〇〇」が、〇〇町で開かれます
- ③基準の量にいくらか加える分は、プラス〇〇〇〇
- ⑥秋田地方の郷土料理ながらも、冬は宮城県民の食卓にも
- ⑧めねじに対して、まるい棒にぎざんだねじの方
- ⑨仙台市市民活動サポートセンターによる「仙台に情報の背骨を通すプロジェクト」の通称は「〇〇プロ」
- ⑩瓶や容器などの中身が漏れないようにふさぐ物
- ⑪必要な費用を融通して貸し出すこと
- ⑫盛りや時期が過ぎるのは、〇〇が立つ
- ⑬身なりは大きくても役に立たないのは、〇〇の大木
- ⑮みやぎ〇〇〇すみかわスノーパークでは、3月16日まで「樹氷鑑賞ツアー」を開催中
- ⑯仙台市の観測史上における最低〇〇〇は、-11.7℃というデータがあります
- ⑰冬に灯油を入れておく、18リットルなどのポリ〇〇〇

前回のこたえ

オリンピック

でした。

1	ク	2	ハ	3	ピ	4	ア	ス
ン		5	ニ	ユ	ー			ケ
6	7	シ	ユ		8	9	ノ	ー
	10	ウ	11	ホ	12	コ	ト	
13	ハ	ン	14	ク	15	ダ	リ	
ナ		16	タ	イ	17	ツ	ソ	
18	ビ	ラ		19	ト	ー	チ	

編集 後記

ご存知でよね、耳キンカン。耳が遠いことを言います。先日聞こえたのは「耳が金華山だべ」。キンカンから金華山へ、言葉は使われながらどんどん変化していくのですね、金田一先生！（きうち）

特集では荒浜・東六郷各小学校の児童に協力してもらいました。子どもの描く絵は見てると不思議と元気が出てきます。厳しい寒さもあと少し。キッズパワーをもらって乗り切りましょう。（佐藤）

お住まいを移転される方へ

お住まいを移転されると、移転先に「みらいん」が届かなくなる可能性があります。引越し後も引き続き購読を希望される方は、編集部までご一報ください。

宛先：〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町2-12 「みらいん」編集部
TEL：022-390-5755
FAX：022-390-5756 e-mail：kawara@mwww.or.jp